

名前 _____

理科

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 授業用テキストを読み直す 太字になっている部分は書いて覚えるとよい。	
② 宿題用テキストの基本問題A	
③ 宿題用テキストの基本問題B	
④ 宿題用テキストの復習問題	
⑤ 週テスト復習用を解く。	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって余裕があれば、やりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題A	

発展メニュー (☆) …他の教科の宿題が終わって、さらに余裕があれば、やりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題B	

担当より一言

今回は、物体の運動について学習しました。

今回のメインはふり子の動きについてです。

ふり子を考える上でもっとも重要なことは、周期を2倍、3倍、…、にするためには、ふり子の長さを4倍、9倍、…、にすれば良い、ということです。周期と長さを逆にしないように注意しましょう。
この仕組みさえ頭に入っていれば、計算が必要な問題でもそこまで苦労しないはずです。

ぶつかる力については、重さと速さによって決まること、速さは高さに関係することを頭に入れておきましょう。

物体の飛び出しについても、ぶつかる力同様、速さは高さに関係することを覚えておきましょう。

この単元は、力学で計算が絡んでくるものの、入試でも高得点を取りやすいところなので、苦手意識を持たないようにしましょう。

※G模試の範囲は第14回から第23回までの内容となります。

※夏期講習中は、2回目から各回確認テストを行います。普段の週テストと同様に前回の内容から出題されますので、宿題に取り組んだうえで臨みましょう。理科の出題範囲は以下の通りです。

夏期2 夏期1 月
夏期3 夏期2 星
夏期4 夏期3 ものの燃焼(1)
夏期5 夏期4 ものの燃焼(2)
夏期6 夏期5 生物演習